

GXロケットの概要

平成19年度概算要求額 : 5,504百万円
(平成18年度予算額) : 2,825百万円
※運営費交付金中の推計額を含む

【プロジェクトの概要】

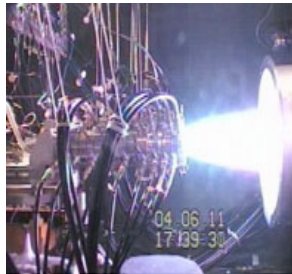
○GXロケットは、我が国初の民間主導による中小型衛星打上げ用ロケット。
官民共同で開発中。

○宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、GXロケットの第2段として、LNG(液化天然ガス)※推進系を開発。

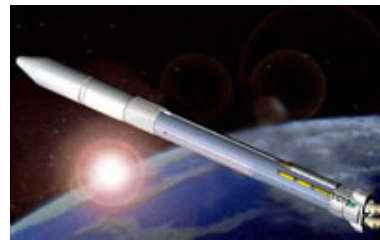
※LNG(液化天然ガス)は、液体水素燃料より推進性能は劣るものの、コストや運用面で高い優位性があり、将来輸送系開発において、有望な選択肢。



厚肉タンクステージ
燃焼試験(BFT)

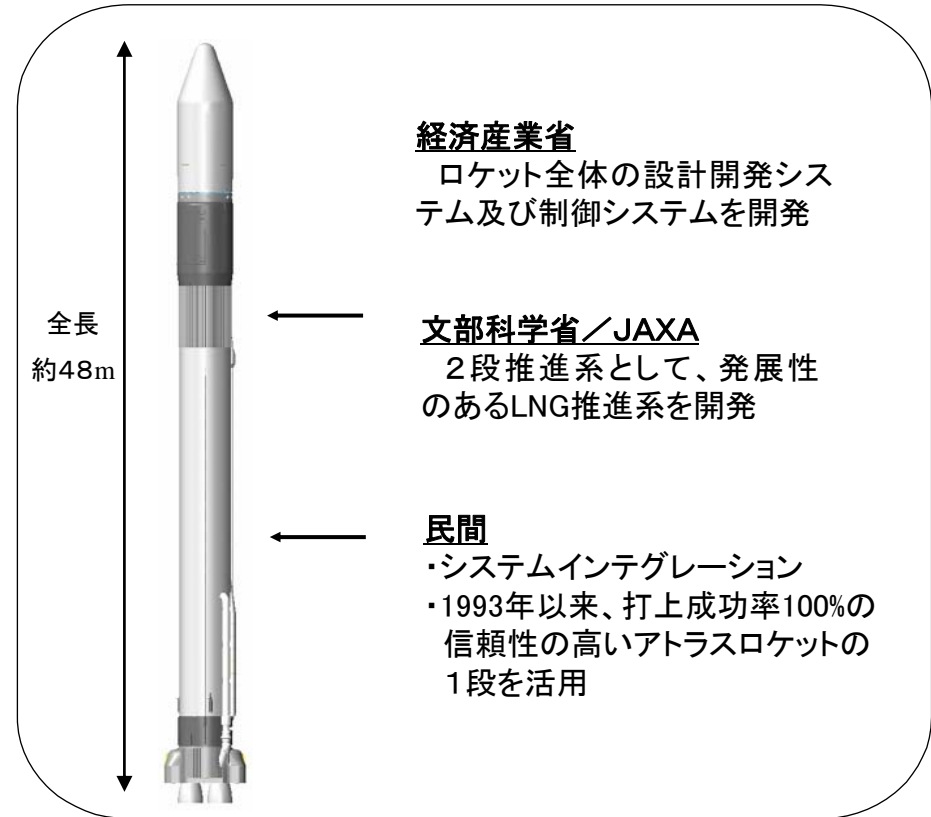


サブスケール
LNGエンジン
燃焼試験



GXロケットに搭載
されたLNG推進系

【官民の役割分担】



【打上げ能力(計画値)】

低軌道(高度200km) : 約4.4トン

太陽同期軌道(高度800km) : 約2.0トン

※H-IIAロケットの約半分の能力